

テーマ 「地域共生社会の実現に向けた権利擁護支援ネットワークの推進」

講師 聖隷クリストファー大学 社会福祉学部 准教授
社会福祉士 落合 克能 氏

報告 磐田市成年後見支援センターの役割について（大場センター長）

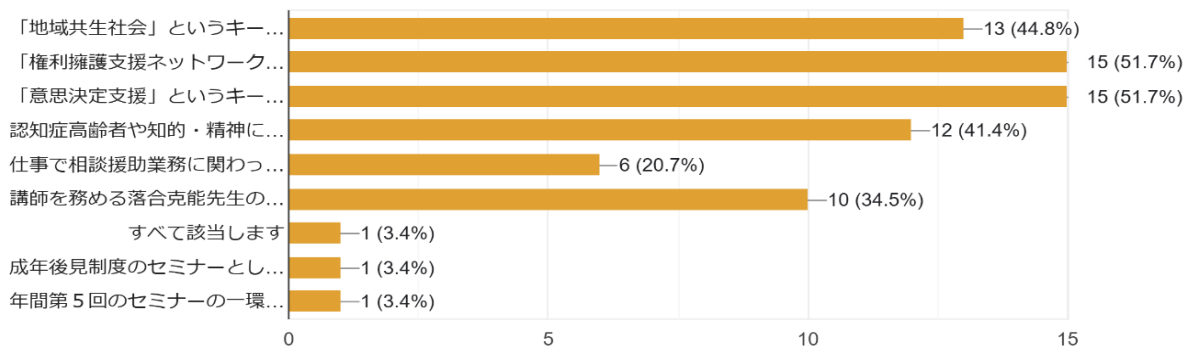
日時 令和6年11月30日（土）午後1時30分～午後3時40分

会場 i プラザふれあい交流室1～2

参加者 36名（アンケート提出29名・80.5%）

今回のセミナーに参加した目的（複数回答可）

29件の回答



Q. 今回のセミナーの学びをとおして特に印象に残ったこと

- ・大学生のソーシャルワーク演習の内容
- ・人間の価値と倫理と尊厳について、学生それぞれの価値観があり、本心がとてもわかりやすい表現で、学生たちの言葉が心にささった。そしてもっと自己理解が必要だと感じた。
- ・先生のお言葉で、他人事ではなく最終的には自分(家族)のためという理念と意識が必要

- ・グループワークで行った滅びゆく地球からの脱出計画
- ・意思決定支援が重要であること
- ・改めて、権利擁護の難しさを実感した。自分が気づかないうちにも、自分の価値観を押し付けていたり、評価していることに気付いた。常に自己覚知しながら、偏見を持っている自分に気づいていきたい。
- ・また、自己決定支援のためには、相手との信頼関係の構築が最も大切であることが分かった。とても、興味深いお話を、大学講義の演習なども交えてお話くださり、あっという間の時間だった。
- ・知らず知らずのバイアスが自分自身の内側にある事を意識すべきだと改めて考えさせられた。
- ・意思決定支援の考え方を学ぶ事が考えさせられるものがあった

・意思決定支援の過程において、尊厳や幸福の追求に考えを向ける事について改めて気付かされた。

・大学で社会福祉士の勉強はこういうことを教えてもらっているのかと羨ましく思った。しっかりした理念が頭に入っている人とそうでない人とでは雲泥の差があるように思った。

・人間の尊厳や人権守ることの難しさの項目でソーシャルワーク演習を各個人で実施し、隣の方とその結果を意見交換したことが印象に残っている。

・講師の模範解答には至らないが、その点が自分の偏見であると感じた。

・今までの講習会とは異なり良かった。

・講師が、学生相手の講義が多いためか、言葉が早く頭の中で理解できないまま進行されてしまったのが残念だった。

もう少し時間をかけて、聴講できればと思いました。

・講師の落合先生の話が分かりやすく大変ためになった。今後の活動の糧としていきたいと思う。自分も含めACPが非常に重要だと思った。

・傾聴の大事さ

・人間の尊厳と人権

・意思決定支援はあくまで本人意思が中心である。そのために傾聴が重要であることを決して忘れてはならない

・意思決定支援の重要性、重々必要であることは分かっているが、その実現には現場の困難ケースが多々ある。関係機関と相談を重ねながら、スーパービジョンの必要を強く感じる。

・自分の価値観を知り、それを押し付けない支援をしていきたいと思った。

・ソーシャルワーカーとして関わる中で、意思決定支援については常に悩ましい。自分の価値観や規範に捉われず、本人を知り、本人に向き合っていきたいと思った。これからも悩み続けようと思う。

・自己覚知と自己理解の大切なことを再確認できた

・1回の講習には内容が多すぎるが、内容は十分で有難かった。この内容は第1回でやって欲しかった。そして、締めくくりで再度行う内容だと感じた。

・妹が病院施設に入所し、その介護に妹家族の苦慮する姿を見るにつけ、自分の対応も又苦しんでいる。今回改めて個人の人権の大切さと在り方を考えさせられた。

・92歳の実兄が施設に入所している。特に持病はないが、会話が出来ない状態。聞こえていない、話ができない状態でも、意思があることを知り、見舞いに行く意味が大きい事が分かり、安心した。

・毎回、業務の振り返りになっている。権利擁護は難しく、固い言葉なので、誰でも分かる身近な伝え方ができたら良いと思った。

・信頼関係の構築

・価値観の大切さを感じた。

・権利擁護支援はネットワークで支えていくものだということが分かった。

・それぞれの個人の尊重が難しい。

・意思決定支援はとても大切だと思った。頑張って実践したいと思った。

・人間の尊厳の尊重、聴くことの大切さ、短絡的にならないこと

・人権、権利、大切さを改めて感じた。

- ・演習に取り組めて良かった。誰が残るのか知りたい。

Q. 今後、学んでみたいこと

- ・障がい者差別解消法
- ・後見制度を受けている人の思いや考えを学びたい。
- ・初回の任意後見制度についての回に参加できなかったので、もう一度開催してほしい。後見制度について、詳しく学びたい。
- ・障害者差別解消法について
- ・また先生の話が聞きたい。先生の一番訴えたいことが良かった。皆で考えながら進めてくれるので 眠くならないしとにかく面白い。
- ・市民後見人候補者養成講座に参加したい
- ・法制審議会では協議されている後見制度の改善点や変更点
- ・事例研究をもっと取り入れてほしい。気づきのきっかけとなる。
- ・見守りネットワークの機能が磐田市にあるのか。
- ・家族信託
- ・5回の講習を再度おさらいして、何がどのように繋がっているか、理解してみようと考えている。
- ・なるべく生活の中で活かしていきたい。
- ・成年後見に関係のある法令や制度等の改正を、1年、2年まとめて、何かのセミナーの時に報告してもらえるとありがたい。（再確認等を含む）
- ・個人と家族と地域と国家と世界
- ・社会福祉の専門的なことを知りたい。
- ・後見人の実例を聞きたい。